

<Y-BASE コンサル優良実装事例>

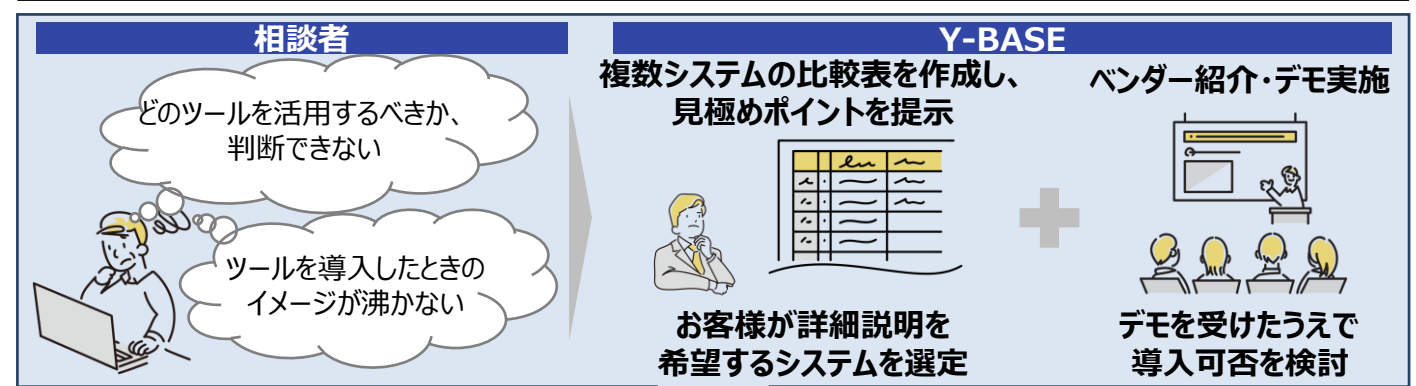
「電子請求書システム」選定基準明確化及び導入による業務負荷低減

見積依頼から発注、請求書受領の一連の業務におけるシステム導入を検討されていたご相談者様から、自社に最適なシステムを明確にしたいとご相談がありました。複数システムの機能・費用等の比較を行いシステムの見極めポイントを明確にし、利用シーンを想定したデモを実施することで導入するシステムを決定し、業務の効率化を実現しました。

概要

相談者		澤田建設様
カテゴリ	目指す姿	- 業務標準化 - 管理システム - ペーパーレス化
	ソリューションサービス	- 類似システムを見極めるためのポイントが知りたい ✓ 見積り依頼～電子注文書発行～請求書受領・管理が可能な、複数のシステムを他社から提案されているが、どれが自社に適しているのかわからない - 他社への発注の際に発行する見積依頼および注文書を電子で一元管理したい ✓ 見積依頼は担当者が電話やFAX、メールへのPDF添付で実施している ✓ 実際に発注する際は押印のうえ、担当者が紙の注文書を郵送や相手先に持参している
相談内容		
支援内容		- 現状の業務・流れを整理 - 複数システムの比較表を提示 - ベンダー紹介

コンサル詳細



導入する電子請求書システムを決定

見積・発注・請求を一元管理

郵送や相手先への持参にかかる
業務負荷を削減



電子帳簿保存法にも対応

データで一元管理することで
電帳法対応も可能



紙媒体の削減

電子化により紙にかかる
コストも低減



電子請求書システムの導入により、注文書の電子化・送付の簡易化を行い、業務負荷の低減を実現